

# おかげさまで創業100周年



当社は本年5月1日をもって、創業100周年を迎えることとなりました。

大正7年（1918年）酒井金之助による創業以来、激動する時代のうねりの中で今日まで長い歴史を積み上げて来ることができました。これもひとえに当社を支えて頂いた皆様のご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

この創業100周年を機に更なる「道路建設機械に特化したグローバルニッチ企業」として懸命に邁進するとともに、皆様から常に必要とされる企業となるべく努力をしております。

今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

## 第112号

発行所 酒井重工業株式会社  
住所 東京都港区芝大門1-4-8  
電話 03-3434-3401  
FAX 03-3434-3419  
発行人 水内 健一

## 創業100周年記念

### フォトコンテスト開催 ～SAKAIのある風景～

#### 【コンテスト概要】

酒井重工業株式会社の創業100周年を記念して、SAKAI愛を感じる写真を広く募集いたします。あなたのお好きなSAKAIを写してください。

ご愛用の弊社製品、お気に入りの森林機関車、コレクションしているミニチュア等、SAKAI愛を感じる作品をお待ちしております。

#### 【応募方法】

ご応募は下記URLまたはQRコードよりお願いいたします。

<https://www.smartcross.jp/sakai100year/>

【賞品】最優秀賞 現金10万円（1名）、工場見学ペアチケット、ロードローラのカラー原画などご用意しております！

【応募締切】平成30年9月30日（日）まで

酒井重工業株式会社 創業100周年記念

SAKAI  
MASTERS OF COMPACTION

フォトコンテスト

テーマ「SAKAIのある風景」

応募期間  
7月17日(火)～9月30日(日)

豪華賞品沢山有り!!



## 新商品紹介 ～SAKAI 転圧管理システム～



酒井重工業は、このたび新しく SAKAI 転圧管理システムを開発し、  
新型土工用振動ローラ SV514 シリーズのオプション装備として発売しました。

本システムは国土交通省が推進している i-Construction の ICT 土工及び  
ICT 舗装工に適応しております。

SAKAI 専用動画サイトへアクセスできます。  
チャンネル内で「転圧管理」を検索してください。

### 1) CCV を標準搭載

地盤の締固め状態を示す当社独自の CCV を標準搭載しており、転圧回数だけでなく CCV でのマッピングも可能となっております。さらに、試験施工の結果を SAKAI 転圧管理システムに入力するだけで、本施工における管理値（転圧回数または CCV 値をご提案することができます。）をご提案できます。

### 2) クラウドを使用した通信

クラウド環境によりいつでも、どこでも、誰でも各種設定が容易にでき、国土交通省指定の帳票作業管理を可能としました。

### 3) 高精度 L1-RTK GNSS モジュールを搭載

従来の 2 周波測位に比べて、1 周波測位のデメリットであった初期化時間を大幅に改善しており、コストパフォーマンスに優れております。

### 4) シンプルな機器構成

これまでは締固め機械の位置を測定するだけでも数多くの機器と専門知識が必要でしたが、サカイの転圧管理システムは最小限の機器構成で取扱いも簡単です。

国土交通省「TS・GNSS を用いた締固め管理要領」に対応しております。



## 新製品紹介 ～土工用振動ローラ SV514 シリーズ～

酒井重工業は、このたび土工用振動ローラ SV513 シリーズをモデルチェンジし、新たに SV514 シリーズ として全国販売いたします。

新型土工用振動ローラ SV514 シリーズは、中・大規模土工工事の締固め作業に威力を発揮し、特定特殊自動車排出ガス等の規制に関する法律（オフロード法 2014 年基準、いわゆる国内 4 次排ガス規制）に適合しております。以下に SV514 シリーズの特長について解説致します。



### 1) ECO モード搭載により燃費最大 25% 向上（フルスロットル時と比較）

平坦な地盤上を締固める作業において、フルスロットルと同じ起振力、振動数を確保し、低いエンジン回転数（フルスロットル 2,200rpm に対し、エコモード時のエンジン回転数は 1,850rpm）でも締固め性能を落とすことなく燃費低減を実現しました。



### 2) バックカメラ・モニタを標準装備

後方カメラ画像を運転席のモニターで常時表示し後方安全にも配慮しています。

### 3) SAKAI 転圧管理システムのオプション装備

SAKAI 転圧管理システムは、転圧回数管理に加えて加速度計を用いた転圧管理が行えます。i-Construction への答えとして、SAKAI が積み上げてきた締固め技術が生かされます。

### 4) パスカウンタ、タスクメータのオプション装備

車内外で転圧回数管理を行うためのパスカウンタと、稼働時間管理を行うためのタスクメータをそれぞれオプション装備できます。



### 5) 中小企業投資促進税制対象設備

平成 29 年度税制改正で延長された中小企業投資促進税制の対象設備です。

詳細は、中小企業庁にお問合せください。

項目		単位	SV514D
質量	運転質量	kg	11,740
寸法	全長×全幅×全高	mm	5,805 × 2,300 × 2,875
	締固め幅	mm	2,130
振動性能	起振力(Lo/Hi)	kN	146 / 255
	振幅(Lo/Hi)	mm	0.79 / 1.86
	振動数(Lo/Hi)	Hz	33.3 / 28.8
機関	メーカー/形式	-	カミンズ QSF3.8-4A
タンク容量	燃料タンク	L	215
	尿素水タンク	L	19

## 新製品紹介 ～振動タンデムローラ SW504～

酒井重工業は、このたび振動タンデムローラ SW502S-1 をモデルチェンジし、新たに SW504 として全国販売いたします。

新型振動タンデムローラ SW504 は特定特殊自動車排出ガス等の規制に関する法律（オフロード法 2014 年基準、いわゆる国内 4 次排ガス規制）に適合しており、超低騒音型建設機械の指定となっております。

### 1) クラス最大出力エンジンの採用

外気温に関係なく安定した締固め作業ができ、両輪振動・両輪駆動時にストレスなく余裕のある作業を行えます。

### 2) 高低 2 段振幅振動

道路工事の路体・路床工や舗装工事の路盤工などの土系の締固めには高振幅段を、低振幅段はアスファルト舗装工事にも使用でき、様々な場面で使い分けできます。

### 3) 散水オート機能

前後進レバーがニュートラルで散水が自動停止し、水の節約になります。

### 4) ネジ式散水キャップを採用

散水タンクの給水口をネジ式キャップとし、より確実に閉めることができます。



項目		単位	SW504
質量	運転質量	kg	4,090
寸法	全長×全幅×全高	mm	3,100 × 1,390 × 1,705
	締固め幅	mm	1,300
振動性能	起振力(Lo/Hi)	kN	26.5 / 34.3
	振幅(Lo/Hi)	mm	0.27 / 0.35
	振動数(Lo/Hi)	Hz	55 / 55
機関	メーカー/形式	-	クボタ D1803-CR-T-YDM
タンク容量	燃料タンク	L	50
	散水タンク	L	310

## 新商品紹介 ～シートカバー～

### マルチメッシュシートカバー

皆さま、ローラのシートが水にぬれて冷たかったり、炎天下で熱くて座れなかった経験はありませんか？  
そんな皆さまからの多くの意見を聞き、ついに出ました！マルチメッシュシートカバー。  
コンバインドローラやタイヤ・マカダムローラのシートに被せるだけでそんなお悩みも解決。  
通気性に優れ、大きなメッシュであなたのおしりを守ります。

#### ・マルチメッシュシートの特長

夏季／炎天下での焼けるようなシートの熱さを軽減します！

冬季／ヒヤっとしたシートの冷たさを軽減します！

雨天／メッシュなので雨水による衣服の濡れを軽減します！

取付／マジックテープでの固定なので、工具を使わず誰でも簡単に取り付け可能です！



### PVC 黒カバー

被せるだけで経年劣化によりひび割れしたシートが新品同様にはやがわり！



名称	部品番号	使用機種 (対応シート: 4714-76000-0)
マルチメッシュシートカバー	9102-21000-0	TZ704 / TZ703 / TZ701-1 / TZ701 R2-4 / R2-2 T2-1 GW751 / GW750-2 / GW750 ER555F / ER552F-1 / ER552F / ER551F MW703 / MW700-1

名称	部品番号	使用機種 (対応シート: 4714-04001-0)
マルチメッシュシートカバー	9101-11000-0	TW354 / TW352S-1 / TW352 SW354 / SW352S-1 / SW352 TW504 / TW502S-1 / TW502
PVC黒カバー	9101-12000-0	SW504 / SW502S-1 / SW502

# 祝 外環道開通 ～三郷南⇔高谷ジャンクション～

6月2日16時東京外かく環状道路の三郷南インターチェンジから東関東道の高谷ジャンクション間15.5kmが開通しました。今回の開通で総延長85kmある外環道の約6割が完成しました。

1969年(昭和44年)に計画が決定してから50年、環境悪化などを理由に一時は計画凍結の声も地元から上がりましたが、ルートや構造の再検討のすえ1996年に事業が着手されました。用地取得などを経て工事が始まりましたが、京葉ジャンクションでは京葉道路の上に外環の国道部(国道298号)が、下を高速道路部とさらに下にランプが通る構造で難工事が続きましたが、最新の技術を駆使し完成しました。

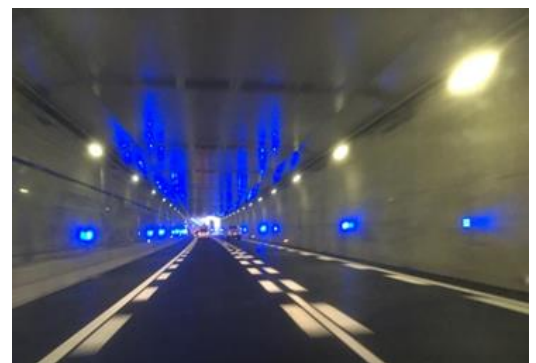
これにより東関東道、常磐道、東北道、関越道の4つの放射道路が接続されました。これまでは埼玉県から千葉県へは都心の首都高を通らなければならず、首都高の慢性的な渋滞やそれを避けるための生活道路への車の進入が問題になっていました。

今回の開通によって都心を経由せずに千葉から埼玉、北関東方面へアクセスでき、生産性が向上します。北関東方面から成田空港へのアクセスも時間短縮になりました。首都高も交通量が減り渋滞時間が短くなっています。埼玉県久喜市にある弊社の関東営業所から千葉県の千葉北インターチェンジまで2時間以上かかっていましたが、1時間30分で行けるようになりました。

また、震災などの災害時における避難路や緊急輸送路、火災時の延焼防止の機能として期待できます。物流の生産性向上、広域的な観光交流の促進だけでなく、地域の安全性の向上に貢献できます。首都圏全体の生産性を高めるネットワークとして、今後さらに整備されることが期待されます。



外環道マップ (NEXCO 東日本様 提供)



\*\*\*\*\*

## 展示会 出展のお知らせ ～CSPI-EXPO「建設・測量 生産性向上展」～

8月28日(火)～30日(木)に幕張メッセで行われるCSPI-EXPO「建設・測量 生産性向上展」に酒井重工業も出展いたします。今回ご紹介したSAKAI転圧管理システムのほか、衝突被害軽減装置(緊急ブレーキ)や自律走行運転(自動運転)の技術をご紹介する予定ですので、是非とも当社のブースへお立ち寄りください。